



2025年3月期 第1四半期決算報告

2024年8月8日

1. 2025年3月期 第1四半期決算報告

2. 2025年3月期 通期見通し

2025年3月期 Q1：ポイント

Q1実績 (前年比)

- **売上収益** : 1,638億円 (前年比 +57億円)
- **営業利益** : 29億円 (前年比 ▲3億円)
- **当期利益*** : 27億円 (前年比 +2億円)
- **売上収益は、映像事業でのミラーレスカメラ販売増や精機事業でのFPD露光装置の販売台数増、デジタルマニファクチャリング事業での大型金属3Dプリンターの好調な販売に加え、円安効果もあり前年比増収**
- **営業利益は、映像事業は増益も、半導体市況やFA市場の回復の遅れによる販売の後ろ倒し、ヘルスケア関連市況の停滞もあり、映像事業以外のセグメントは総じて低調なスタートとなり、前年比若干減益**

注：本資料で使用している数値は、億円未満は切り捨て
* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2025年3月期 Q1：財務ハイライト

単位：億円	24年3月期	25年3月期	前年比	
	Q1実績	Q1実績	増減額	増減率
売上収益	1,581	1,638	+57	+3.6%
営業利益	32	29	▲3	▲10.3%
営業利益率	2.1%	1.8%	▲0.3P	
税引前利益	48	46	▲2	▲3.6%
税引前利益率	3.0%	2.8%	▲0.2P	
当期利益*	25	27	+2	+7.0%
当期利益率	1.6%	1.7%	+0.1P	
FCF	▲6	▲80	▲74	-
為替：USドル	137円	156円	売上収益への影響 +131	
ユーロ	150円	168円	営業利益への影響 +32	

営業CFは175億円のプラス（三四半期連続）、RED社の持分取得などの支出により、FCFはマイナス

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2025年3月期 Q1：セグメント別業績

単位：億円		24年3月期	25年3月期	前年比	
		Q1実績	Q1実績	増減額	増減率
映像事業	売上収益	744	837	+93	+12.5%
	営業利益	153	178	+25	+16.8%
	営業利益率	20.6%	21.4%	+0.8P	
精機事業	売上収益	373	331	▲42	▲11.1%
	営業利益	▲36	▲21	+15	-
	営業利益率	▲9.8%	▲6.4%	+3.4P	
ヘルスケア事業	売上収益	252	262	+10	+3.8%
	営業利益	18	▲6	▲24	▲133.4%
	営業利益率	7.4%	▲2.4%	▲9.8P	
コンポーネント事業	売上収益	160	138	▲22	▲13.9%
	営業利益	13	▲1	▲14	▲108.4%
	営業利益率	8.5%	▲0.8%	▲9.3P	
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	43	59	+16	+35.5%
	営業利益	▲37	▲35	+2	-
	営業利益率	▲85.3%	▲60.5%	+24.8P	
その他（含、全社費用等）	売上収益	6	10	+4	+48.2%
	営業利益	▲78	▲84	▲6	-
連結	売上収益	1,581	1,638	+57	+3.6%
	営業利益	32	29	▲3	▲10.3%
	営業利益率	2.1%	1.8%	▲0.3P	

注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2025年3月期 Q1：映像事業

単位：億円	24年3月期 Q1実績	25年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	744	837	+93
営業利益	153	178	+25
営業利益率	20.6%	21.4%	+0.8P
レンズ交換式 デジタルカメラ	22万台	23万台	+1万台
交換レンズ	33万本	37万本	+4万本

Q1前年比：

- Z8やZfの好調な販売や新製品Z6IIIの発売によるレンズ交換式デジタルカメラと交換レンズの販売増に加え、円安効果もあり増収増益
- 米国の業務用シネマカメラメーカーRED社の連結子会社化を完了

2025年3月期 Q1：精機事業

単位：億円	24年3月期 Q1実績	25年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	373	331	▲42
営業利益	▲36	▲21	+15
営業利益率	▲9.8%	▲6.4%	+3.4P
FPD露光装置	2台	7台	+5台
半導体露光装置 新品／中古	4/0台	0/4台	▲4/+4台

Q1前年比：

- FPD装置事業は、高精細の中小型、大型パネル向けFPD露光装置の販売が増加
- 半導体装置事業は、新品の半導体露光装置がQ2以降に据付完了となるため、Q1の売上計上なし

2025年3月期 Q1：ヘルスケア事業

単位：億円	24年3月期 Q1実績	25年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	252	262	+10
営業利益	18	▲6	▲24
営業利益率	7.4%	▲2.4%	▲9.8P

Q1前年比：

- 売上収益は、円安効果により増収。金利の高止まりによる投資抑制などの市況の停滞により、ライフサイエンスとアイケアともに欧米を中心に販売が伸び悩み、円安効果を除くと減収
- 営業利益は、減収（円安効果除く）による粗利減に加え、先行投資の増加や一時費用の計上もあり、減益

2025年3月期 Q1：コンポーネント事業

単位：億円	24年3月期 Q1実績	25年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	160	138	▲22
営業利益	13	▲1	▲14
営業利益率	8.5%	▲0.8%	▲9.3P

Q1前年比：

- EUV関連コンポーネントの販売繰延や、FA市場の回復遅れによるエンコーダの販売減少により、減収減益

注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値。セグメント変更については38ページ参照

2025年3月期 Q1：デジタルマニュファクチャリング事業

単位：億円	24年3月期 Q1実績	25年3月期 Q1実績	前年比
売上収益	43	59	+16
営業利益	▲37	▲35	+2
営業利益率	▲85.3%	▲60.5%	+24.8P

Q1前年比：

- SLM社の大型金属3Dプリンター（NXGシリーズ）の好調な販売により増収、赤字幅縮小

注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値。セグメント変更については38ページ参照

1. 2025年3月期 第1四半期決算報告

2. 2025年3月期 通期見通し

2025年3月期 上期及び通期見通し：ポイント

2025年3月期 上期見通し

- **売上収益** : **3,460億円** (前回予想から40億円下方修正)
- **営業利益** : **70億円** (前回予想から40億円下方修正)
- **当期利益*** : **70億円** (前回予想から30億円下方修正)
 - 映像事業：好調なQ1実績を踏まえ、売上収益50億円、営業利益10億円それぞれ上方修正
 - 精機事業：半導体露光装置の一部の据付完了が下期に後ろ倒しになるため、売上収益50億円、営業利益20億円それぞれ下方修正
 - ヘルスケア事業：Q1実績に加え、一部販売の下期への後ろ倒しを反映し、売上収益20億円、営業利益20億円それぞれ下方修正
 - コンポーネント事業：一部製品の市況回復遅れによる販売の上期から下期への繰延を反映し、売上収益20億円、営業利益10億円それぞれ下方修正

2025年3月期 通期見通し

- **売上収益** : **7,500億円** (前回予想から50億円上方修正)
- **営業利益** : **350億円** (前回予想据え置き)
- **当期利益*** : **300億円** (前回予想据え置き)
 - 映像事業：好調なQ1実績を踏まえ、売上収益50億円、営業利益10億円それぞれ上方修正
 - ヘルスケア事業：Q1実績を反映し、営業利益10億円下方修正
- **為替レート** : **USドル 148円、ユーロ 158円**
(Q2以降は、USドルは145円、ユーロは155円で前回予想から不変)

* 親会社の所有者に帰属する四半期利益

2025年3月期 通期見通し：財務ハイライト

単位：億円	24年3月期 実績	前回予想 (5/9)	今回予想 (8/8)	前年比	前回予想比
売上収益	7,172	7,450	7,500	+328	+50
営業利益	397	350	350	▲47	±0
営業利益率	5.5%	4.7%	4.7%	▲0.8P	±0.0P
税引前利益	426	400	400	▲26	±0
税引前利益率	5.9%	5.4%	5.3%	▲0.6P	▲0.1P
当期利益*	325	300	300	▲25	±0
当期利益率	4.5%	4.0%	4.0%	▲0.5P	±0.0P
ROE	5.0%	4.3%	4.3%	▲0.7P	±0.0P
EPS	94.03円	86.59円	86.59円	▲7.44円	±0.00円
年間配当	50円	55円	55円	+5円	±0円
為替：USドル	145円	145円	148円	売上収益への予想影響 +83	+78
ユーロ	157円	155円	158円	営業利益への予想影響 +18	+21

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想・今回予想ともに約346.5百万株

2025年3月期 通期見通し：財務ハイライト（前回予想との差異）

単位：億円	前回予想（5/9）			今回予想(8/8)			前回予想比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	3,500	3,950	7,450	3,460	4,040	7,500	▲40	+90	+50
営業利益	110	240	350	70	280	350	▲40	+40	±0
営業利益率	3.1%	6.1%	4.7%	2.0%	6.9%	4.7%	▲1.1P	+0.8P	±0.0P
税引前利益	140	260	400	100	300	400	▲40	+40	±0
税引前利益率	4.0%	6.6%	5.4%	2.9%	7.4%	5.3%	▲1.1P	+0.8P	▲0.1P
当期利益*	100	200	300	70	230	300	▲30	+30	±0
当期利益率	2.9%	5.1%	4.0%	2.0%	5.7%	4.0%	▲0.9P	+0.6P	±0.0P
ROE	4.3%			4.3%			±0.0P		
EPS	86.59円			86.59円			±0.00円		
年間配当	55円			55円			±0円		
為替：USドル	145円	145円	145円	150円	145円	148円	+5円	±0円	+3円
ユーロ	155円	155円	155円	161円	155円	158円	+6円	±0円	+3円

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

注：予想EPSの前提となる発行済株式数：前回予想・今回予想ともに約346.5百万株

2025年3月期 通期見通し：セグメント別見通し

単位：億円

		24年3月期実績	前回予想 (5/9)	今回予想 (8/8)	前年比	前回予想比
映像事業	売上収益	2,797	3,000	3,050	+253	+50
	営業利益	465	440	450	▲15	+10
	営業利益率	16.6%	14.7%	14.8%	▲1.8P	+0.1P
精機事業	売上収益	2,193	2,150	2,150	▲43	±0
	営業利益	151	150	150	▲1	±0
	営業利益率	6.9%	7.0%	7.0%	+0.1P	±0.0P
ヘルスケア事業	売上収益	1,078	1,150	1,150	+72	±0
	営業利益	53	110	100	+47	▲10
	営業利益率	5.0%	9.6%	8.7%	+3.7P	▲0.9P
コンポーネント事業	売上収益	859	850	850	▲9	±0
	営業利益	151	170	170	+19	±0
	営業利益率	17.6%	20.0%	20.0%	+2.4P	±0.0P
デジタル マニュファクチャリング事業	売上収益	210	280	280	+70	±0
	営業利益	▲140	▲95	▲95	+45	±0
	営業利益率	▲67.1%	▲33.9%	▲33.9%	+33.2P	±0.0P
その他 (含、全社費用等)	売上収益	32	20	20	▲12	±0
	営業利益	▲283	▲425	▲425	▲142	±0
連結	売上収益	7,172	7,450	7,500	+328	+50
	営業利益	397	350	350	▲47	±0
	営業利益率	5.5%	4.7%	4.7%	▲0.8P	±0.0P

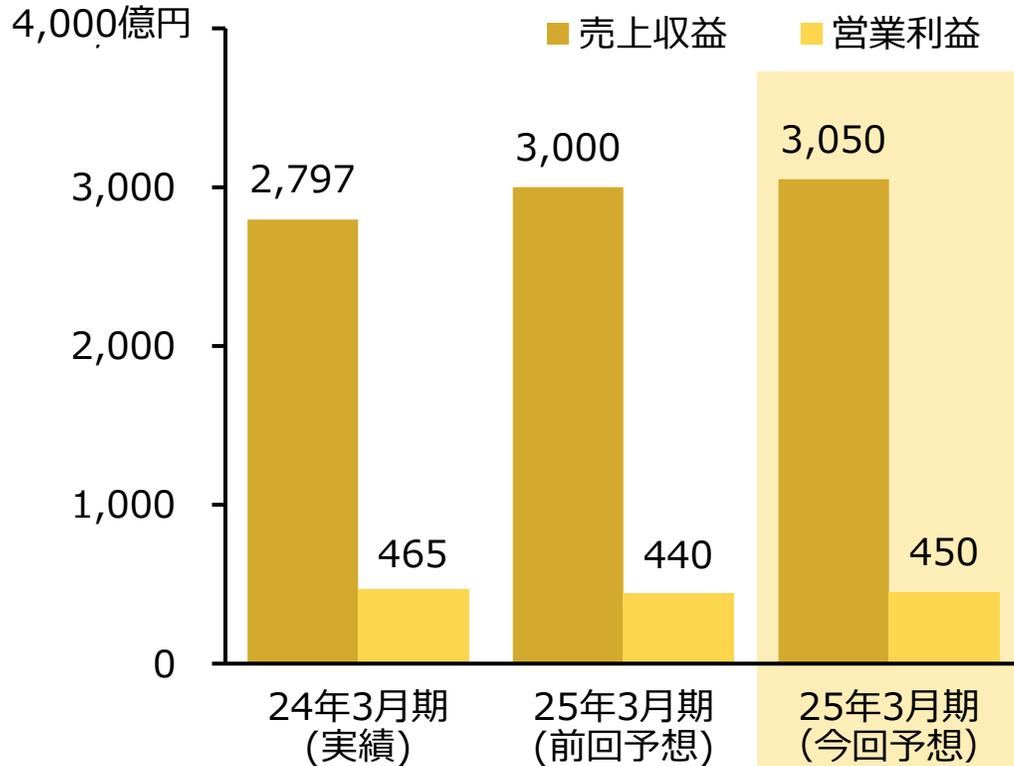
注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値

2025年3月期 通期見通し：セグメント別見通し（前回予想との差異）

単位：億円

		前回予想（5/9）			今回予想（8/8）			前回予想比		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
映像事業	売上収益	1,500	1,500	3,000	1,550	1,500	3,050	+50	±0	+50
	営業利益	240	200	440	250	200	450	+10	±0	+10
精機事業	売上収益	950	1,200	2,150	900	1,250	2,150	▲50	+50	±0
	営業利益	60	90	150	40	110	150	▲20	+20	±0
ヘルスケア事業	売上収益	550	600	1,150	530	620	1,150	▲20	+20	±0
	営業利益	35	75	110	15	85	100	▲20	+10	▲10
コンポーネント事業	売上収益	360	490	850	340	510	850	▲20	+20	±0
	営業利益	50	120	170	40	130	170	▲10	+10	±0
デジタル マニファクチャリング事業	売上収益	130	150	280	130	150	280	±0	±0	±0
	営業利益	▲60	▲35	▲95	▲60	▲35	▲95	±0	±0	±0
その他	売上収益	10	10	20	10	10	20	±0	±0	±0
	営業利益	0	25	25	0	25	25	±0	±0	±0
全社費用等	営業利益	▲215	▲235	▲450	▲215	▲235	▲450	±0	±0	±0
	内、成長投資関連費用	▲90	▲110	▲200	▲90	▲110	▲200	±0	±0	±0
	内、本社管理部門費用	▲125	▲105	▲230	▲125	▲105	▲230	±0	±0	±0
	内、セグメント間消去	0	▲20	▲20	0	▲20	▲20	±0	±0	±0
連結	売上収益	3,500	3,950	7,450	3,460	4,040	7,500	▲40	+90	+50
	営業利益	110	240	350	70	280	350	▲40	+40	±0

2025年3月期 通期見通し：映像事業



● 売上収益：前回予想比+50億円（前年比 +253億円）

- レンズ交換式デジタルカメラ市場は堅調に推移。特に中高級機の伸長を見込む
- 当社は、Q1の実績を踏まえ、通期予想を50億円引き上げ
- 好評の新製品（Z6III）を中心とした中高級機への注力を継続し、前年から販売台数を増加することで売上収益を拡大

● 営業利益：前回予想比+10億円（前年比 ▲15億円）

- 売上収益の修正を踏まえ、通期予想を10億円引き上げ
- 前年比では、RED社買収関連費用や研究開発費の増加等により減益を見込む

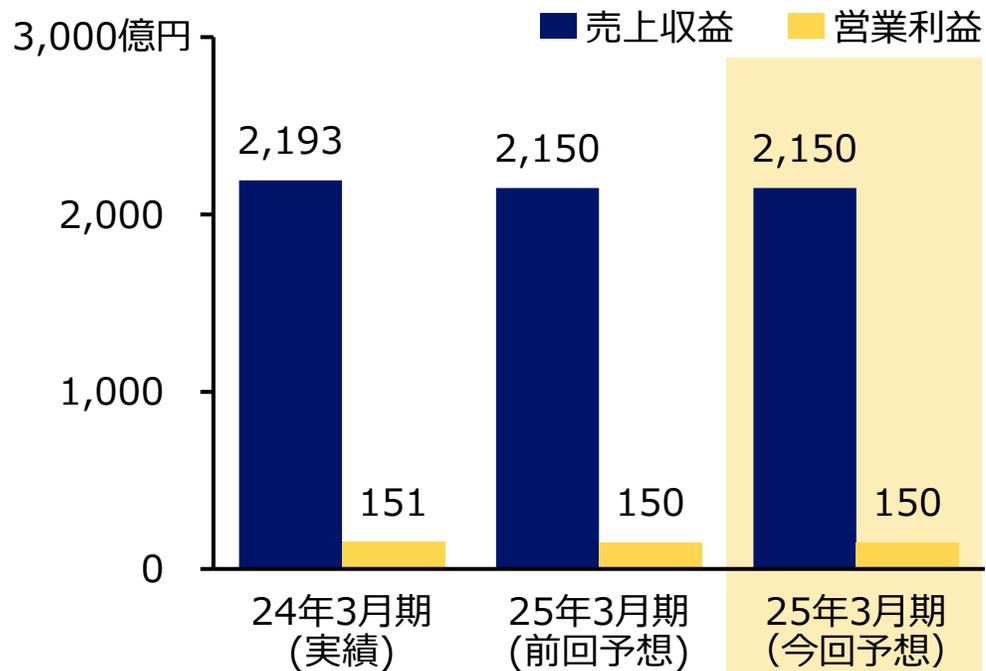
レンズ交換式デジタルカメラ（万台）

市場規模	620	610	610
ニコン	80	85	85

交換レンズ（万本）

市場規模	987	960	960
ニコン	125	135	135

2025年3月期 通期見通し：精機事業



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 ▲43億円）

- 前回予想比では、半導体露光装置は、顧客都合により一部装置の据付完了が上期から下期に繰延
- 前年比では、ArF露光装置の販売台数減少を、高精細パネル向け8世代FPD露光装置の大幅な販売増加で打ち返し、ほぼ前年並み

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 ▲1億円）

- 半導体露光装置はArF露光装置の販売台数減少により減益。一方、FPD露光装置の増収による増益、半導体装置事業のサービス収益の改善により、事業全体では前年並みを見込む

FPD露光装置販売台数（台）

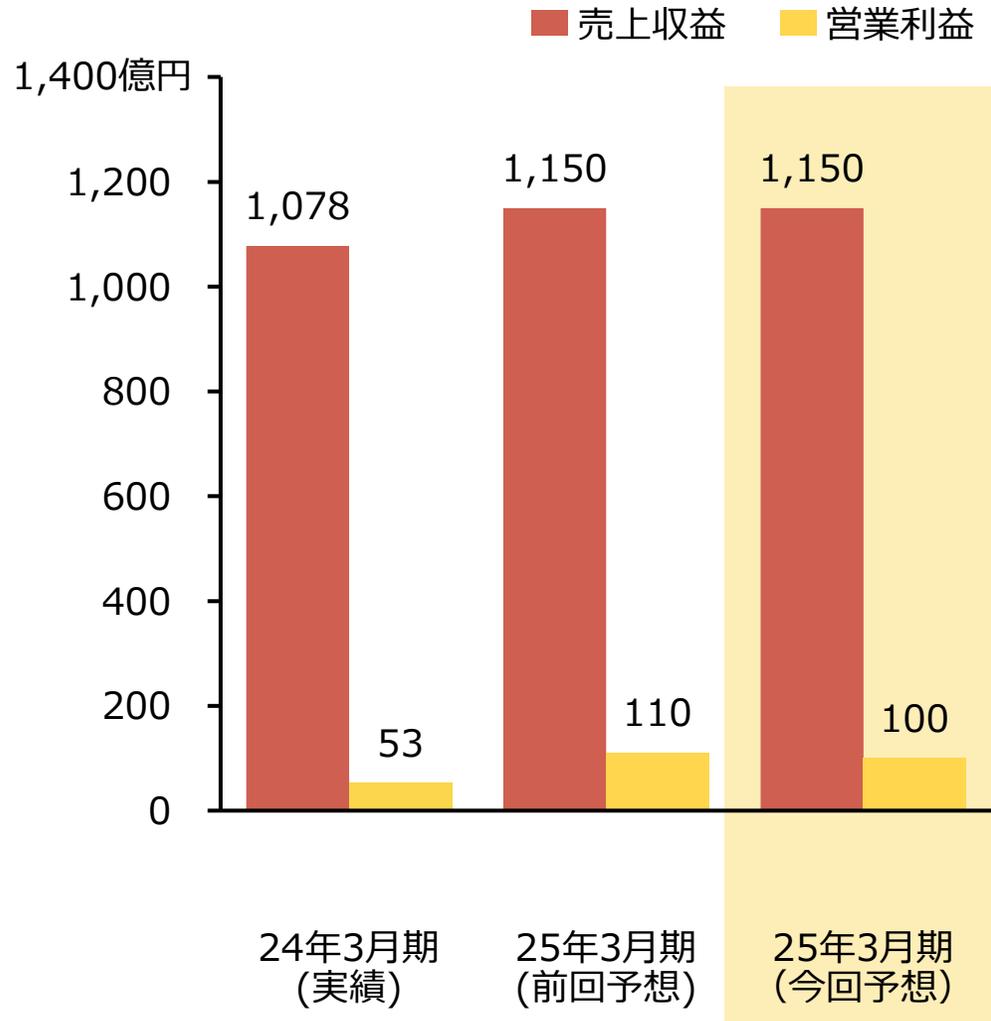
市場規模 (CY23/24)	46	60	60
ニコン	16	39	39

半導体露光装置販売台数（新品／中古、台）

市場規模 (CY23/24)	520	600	600
ニコン	31/15	24/11	24/11

注：25年3月期より、CY24半導体露光装置の市場規模には、200ミリ以下対応の露光機を新たに含める

2025年3月期 通期見通し：ヘルスケア事業



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 +72億円）

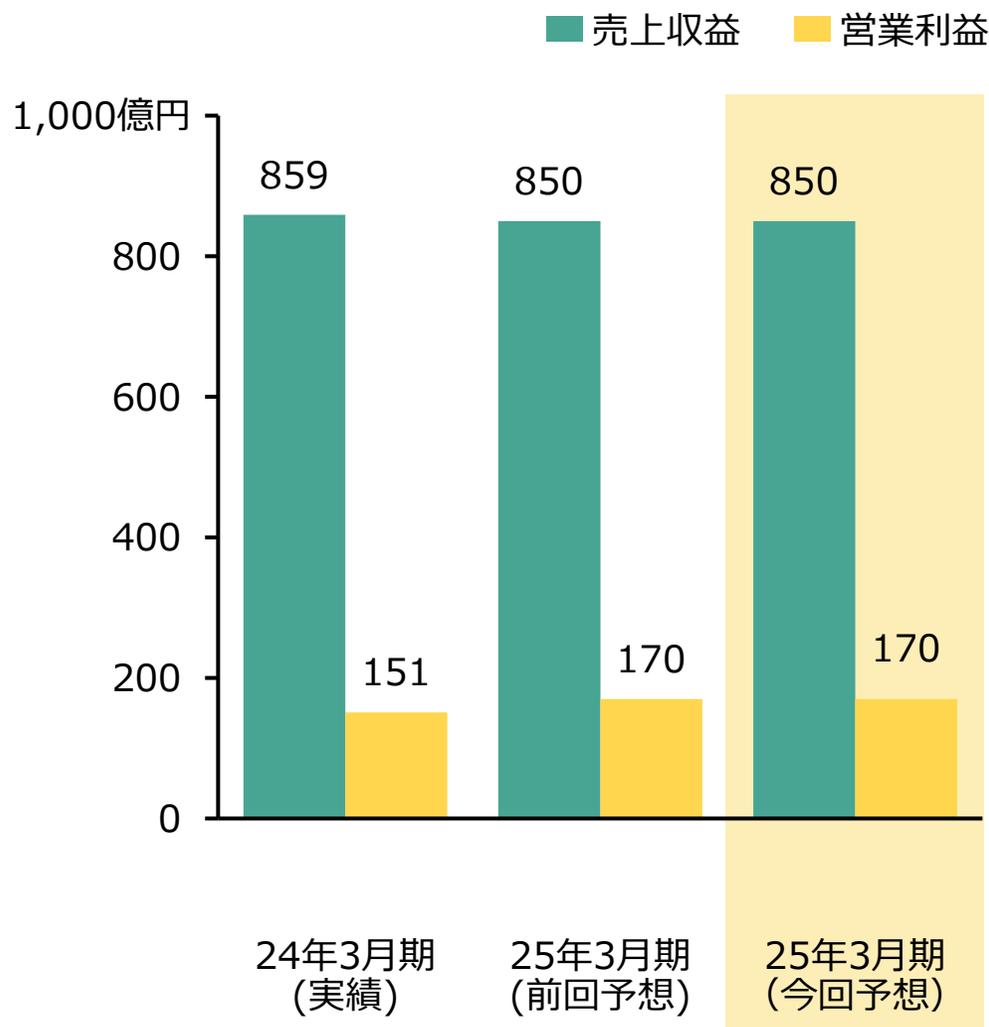
- Q1実績に加え、上期の一部販売の下期への後ろ倒しを反映し、上期20億円下方修正、下期20億円上方修正。通期では前回予想据え置き
- ライフサイエンスは、Q2以降も欧米を中心に金利の高止まりや政府予算の影響による顧客の投資抑制の懸念があるものの、民間市場の開拓、創薬支援サービス強化により計画達成を目指す
- アイケアは、アジア地域での拡販により、前年比増収を見込む
- 細胞受託生産は、受注拡大による前年比増収を見込む

● 営業利益：前回予想比▲10億円（前年比 +47億円）

- 売上収益の修正を踏まえ、上期20億円下方修正、下期10億円上方修正。通期では10億円引き下げ

注：24年3月期実績は41億円、25年3月期予想は10億円の一時費用を含む。一時費用の主な詳細は、決算短信17ページ（偶発負債）参照

2025年3月期 通期見通し：コンポーネント事業



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 ▲9億円）

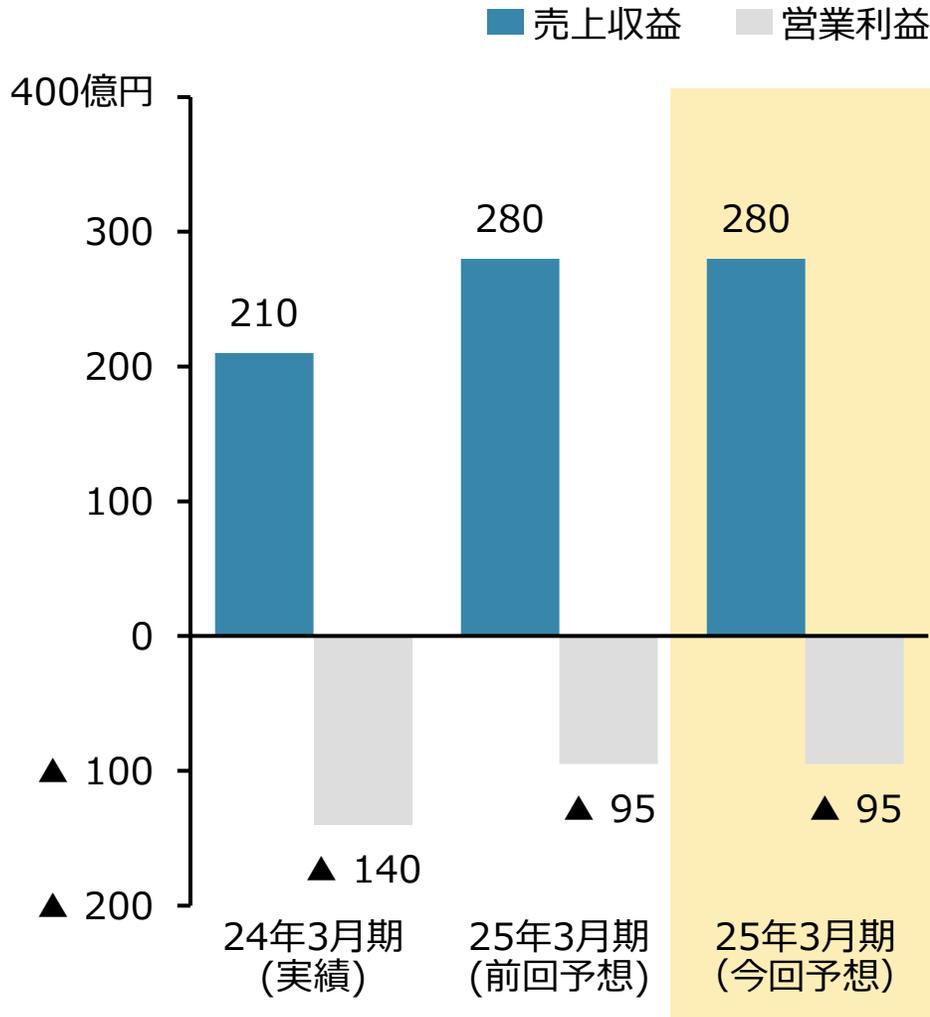
- 一部製品における市況回復の遅れにより販売が上期から下期に繰延も、通期は前回予想据え置き
- 光学コンポーネントやEUV関連コンポーネントは、調整局面にあり、前年比販売減少を見込む
- 画像測定システムやX線/CT検査装置などの測定検査機の販売は前年並みを見込む

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 +19億円）

- 前年比では、インダストリアルソリューションズ事業で前年に計上した固定資産減損損失等の一時費用の剥落（20億円）により増益を見込む

注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値。セグメント変更については38ページ参照

2025年3月期 通期見通し：デジタルマニュファクチャリング事業



● 売上収益：前回予想据え置き（前年比 +70億円）

- 金属3Dプリンター市場は、航空宇宙・防衛産業での需要増加により、大型機を中心に拡大を予想
- 前年比では、SLM社は、大型金属3Dプリンター（NXGシリーズ）の好調な受注を背景に増収を見込む

● 営業利益：前回予想据え置き（前年比 +45億円）

- 前年比では、増収効果と前年の一時費用の剥落（18億円）により、営業赤字幅は縮小
- SLM社はEBITDAベースで通期黒字を目指す

注：24年3月期実績はセグメント変更による組み替え後の数値。セグメント変更については38ページ参照

注：25年3月期のSLM社買収に伴う無形資産償却費見込額：37億円